

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK24)

(函館水試担当地区)

2015年7月31日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
森 噴火湾西部 9.0	7/27	0	21.1	31.41	10	0	0	10	0	
		10	16.1	32.14	0	0	0	10	0	
		20	10.3	32.27	0	0	0	0	0	
		30	7.9	32.49	0	0	0	0	0	
鹿部 噴火湾湾口部 10.0	7/22	0	17.6	31.93	0	0	0	0	0	
		5	16.0	32.73	0	0	0	0	0	
		10	13.5	32.75	0	10	10	30	0	
		15	12.5	32.50	0	0	20	0	0	
		20	11.0	32.87	0	0	0	0	10	Dro10
		25	8.8	32.71	0	0	0	0	50	Dn30, Dro20
知内 津軽海峡 11.0	7/24	0	20.6	33.75	0	0	0	0	0	
		10	16.0	34.11	0	0	0	0	0	
		20	15.0	34.15	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ
Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 フロトゴニオラックス, At=*Alexandrium tamarense*, Ao=*Alexandrium ostenfeldii*
Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルウェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス
Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンテブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部、噴火湾湾口部に出現していますが、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾西部、噴火湾湾口部に出現していますが、津軽海峡には出現していません。

7月下旬の水温は、噴火湾西部では7.9～21.1°C、噴火湾湾口部では6.2～17.6°C、津軽海峡では15.0～20.6°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK23)

(函館水試担当地区)

2015年7月24日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 10.0	7/21	0	18.0	32.61	0	0	0	0	70	Dt70
		10	15.1	32.66	0	0	0	50	140	Dt140
		20	11.2	32.82	0	0	10	10	90	Dt40, Dn30, Dro20
		30	-	-	0	0	10	10	20	Dn20
虻田 噴火湾東部 11.5	7/21	0	19.8	30.97	0	0	0	0	0	
		5	18.0	31.62	0	0	0	0	10	Dro10
		10	14.5	31.94	0	0	10	0	10	Di10
		15	11.7	32.24	10	0	20	50	20	Dn20
		20	9.3	32.37	0	0	30	30	0	
	25	7.0	32.50	0	0	0	0	0		
八雲 噴火湾西部 13.0	7/21	0	20.0	31.32	0	0	0	0	0	
		5	18.4	31.62	0	0	0	10	0	
		10	13.5	32.03	0	0	0	0	0	
		15	11.5	32.16	0	0	0	0	0	
		20	9.6	32.32	0	0	0	0	0	
		25	8.7	32.38	0	0	0	0	0	
	30	8.3	32.46	0	0	0	0	0		

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 フトゴニオラックス, At=*Alexandrium tamarense*, Ao=*Alexandrium ostenfeldii*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルウェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾東部に出現していますが、太平洋中部、噴火湾西部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾西部に出現しています。

7月下旬の水温は、太平洋中部では11.2~18.0°C、噴火湾東部では7.0~19.8°C、噴火湾西部では8.3~20.0°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK22)

(函館水試担当地区)

2015年7月15日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A.o. 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
森	7/10	0	17.2	31.80	80	0	0	60	30	Di20, Dru10
噴火湾西部		10	14.6	31.86	30	0	10	70	50	Di30, Dru20
11.0		20	12.1	32.13	10	0	0	140	80	Dn60, Dro20
		30	7.3	32.31	0	0	0	20	50	Dn50

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 フロトニオラックス, At=*Alexandrium tamarense*, Ao=*Alexandrium ostenfeldii*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンテブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロトンダータ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾西部に出現しています。

7月上旬の水温は、噴火湾西部では7.3~17.2°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK21)

(函館水試担当地区)

2015年7月8日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					<i>At</i> 細胞/L	<i>A.o.</i> 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D属の他種</i> 細胞/L	
静内 太平洋中部 10.0	7/6	0	14.0	32.77	0	0	0	40	0	Dt10
		10	12.0	32.94	0	0	0	10	10	
		20	9.7	32.73	0	0	0	20	0	
		30	10.3	33.21	0	0	0	0	0	
虻田 噴火湾東部 10.0	7/6	0	17.8	30.91	0	0	0	50	0	
		5	15.8	31.69	0	0	0	10	0	
		10	13.6	31.91	0	0	0	20	0	
		15	11.1	32.08	10	0	10	40	0	
		20	9.6	32.33	20	0	0	30	0	
25	9.2	32.42	0	0	0	10	0			

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサン德里ウム =旧名 フロトゴニオラックス, *At*=*Alexandrium tamarense*, *Ao*=*Alexandrium ostenfeldii*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィス ノルウェジカ, *Dt*=*Dinophysis tripos* ティノフィス トリホス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィス ミトラ, *Dc*=*Dinophysis caudata* ティノフィス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィス インファンデブラ, *Dru*=*Dinophysis rudgei* ティノフィス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィス ロテユンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾東部に出現していますが、太平洋中部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部に出現しています。

7月上旬の水温は、太平洋中部では9.7~14.0°C、噴火湾東部では9.2~17.8°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)